

森林の大切さを学ぶ

もくもくエコランド開催

一〇月二〇日(土)、二一日(日)に、高知市中央公園で、「もくもくエコランド二〇一八 森林環境学習フェア」(四国森林管理局 後援)が開催されました。このイベントは、森林の大切さを楽しみながら学ぶものです。開会式では、野津山局長が挨拶を行い、丸太カットでオープンしました。(写真上)

当日、四国森林管理局から、「森林のはたらき」に関するパネルや今年度の「四国山の日賞」を紹介したパネルなどを展示しました。当ブースに訪れた七百名を超えた参加者はパネルを見て学び、また、木を使ってハロウィン用のカボチャ作りや木製のゲームなどを楽しみながら、森林の大切さ、木の温かさにふれていました。(写真下)

イベントの準備から開催当日まで、ご協力いただいたボランティアの皆さま方、ありがとうございました。



31年 1月23日(水) に開催 「四国森林・林業研究発表会」

平成30年度「四国森林・林業研究発表会」を、平成31年1月23日(水)に局大会議室で開催します。

本発表会は、日頃から、局署等で取り組んでいる技術開発等の研究成果を発表するため毎年開催しています。

発表者は、研究の成果を聴講者に分かり易く説明の工夫を、そして当日は多くの職員の聴講をお願いします。



(昨年の発表の様子)



三嶺山系に「シカ防護ネット柵」を設置

10月13日(土)に、三嶺山系(香美市物部町)の「カンカケ谷」周辺で、シカの食害から植物を守るため防護ネット柵を設置しました。

この取組みは、「三嶺の森を守るみんな会」と高知中部署が、平成19年度から実施しています。

当日の作業には、地域住民や高校生、登山愛好家など90名を超える方々が参加しました。

光石(ひかりいし)登山口から2時間ほど登った「カンカケ谷」で、約300本の支柱を円形に立て、約600mのネットを設置しました

(写真: 左は杭の打ち込み、右はネット柵張り)。

参加者の多くは、慣れない傾斜地での作業でしたが、シカの食害が進む三嶺山系の植物を取り戻すための活動として取り組みました。

早朝より参加されたボランティアの皆さま ご苦労さまでした。



今号の「知っ得 豆知識」は 休みます。

編集後記

11月、時候のあいさつは「深秋の候」に。落ち葉の季節と上手く つきあって自分の体調管理も。